



横浜市議員

かわら版瀬谷 花上きよし市政レポート

2025年7月(第533号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749

瀬谷区三ツ境174-37

歩道橋とライフ内にエレベーター設置

三ツ境駅北口のバリアフリー化実現へ！

横浜市議員 花上喜代志

私が地域の方々から要望を受けて、推進してきた三ツ境駅北口のバリアフリー化。

北口歩道橋と相鉄ライフ内、2カ所のエレベーター設置工事が7月から始まり、2025年度中に完成する見通しです。

三ツ境駅の改札口から北口歩道橋を渡ってバスターミナルまで行く経路は、バリアフリー化されていません。

現在のバリアフリールートは、エレベーターや横断歩道を経由し、大きく迂回する必要があります。

こうした状況から私は2020年、笹野台連合自治会と青柳代議士からバリアフリー化の陳情を受けました。

地域の方々とともに、当時の道路局長を訪問しバリアフリー化の実現を強く要望しました。

北口歩道橋のエレベーターは3階層で、乗員人数は15人です。

設置に伴い既存の階段と街路樹は撤去されます。

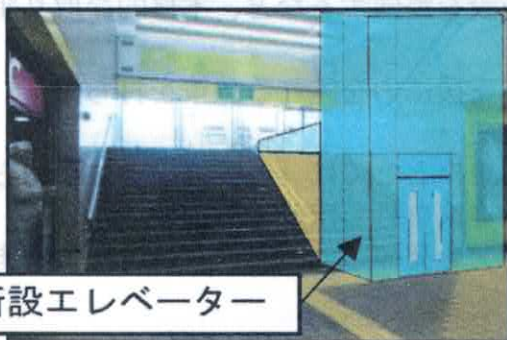
横浜市と相鉄が協議を進めてきたライフ内のエレベーターは、改札階と歩道橋とつなぐ階段の近くに設置されることになりました。

7人が乗ることができます。

住民待望のバリアフリー化の完成まで、引き続き尽力していきます。

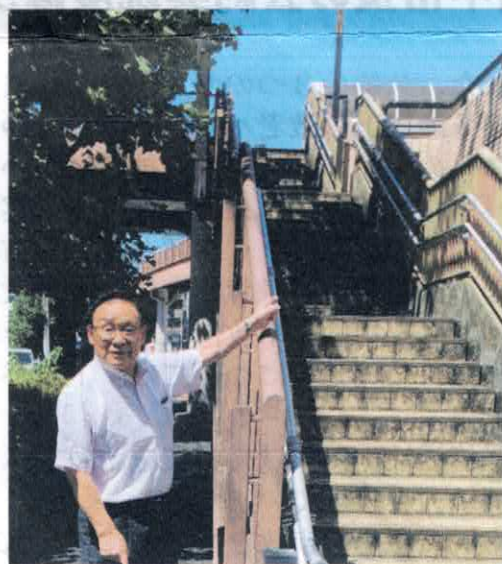


▲当時の道路局長に陳情



新設エレベーター

② 相鉄ライフ内のエレベーター設置場所※市資料より



▲①エレベーター設置場所



横浜市会議員

熱血行動派！

花上きよし市政レポート

2025年7月(第533号)



山中市長 4年間の評価

「市民の命と暮らしを守る」公約実現！

カジノ撤回、コロナ対策に成果

横浜市会議員 花上喜代志



▲花上市議の政策提言を実現した
山中市長

横浜市の山中竹春市長が就任して4年が経過。

立憲民主党は山中市長の一期目の公約実現度を評価し、90%以上達成もしくは達成のメドをつけたことを確認しました。

山中市長はこの4年を振り返り、「さまざまな分野で実を結びつつある。」として成果を強調、今後は「縮小する社会に挑戦し、市民の安心安全を守り、横浜を確固たる軌道に乗せるこれが私に課せられた責務。」と語りました。

山中市長は横浜市立大学医学部教授として、特にデータサイエンスの専門家として猛威をふるった「コロナ対策」に取り組み、全国の自治体のトップの実績を挙げました。

また、横浜市民を分断し、市政を混乱させた「バクチであるカジノを撤回」、平和で落ち着いた街ヨコハマを取り戻しました。

山中市長の公約実現度は90%超え！

また、公約の3つのゼロ「中学生までの医療負担ゼロ、お産の費用負担ゼロをまず実現」「75歳以上の敬老パス無料化」については、ICカードを導入、実態把握してコミュニティバスへの支援拡充、免許返納者について3年の無料パスを配布する方針を決めました。

「中学校給食」も来年度から完全実施します。

公約の実現度は90%超となり、市民との約束は果したと言えます。

今後は引き続き子育て支援や観光政策の充実に取り組む一方、医療、介護にもデータサイエンスを用いて市政に生かす方針を示しています。

また、防災対策については、上瀬谷に防災基幹施設を整備するなど、本格的な取り組みを行います。

経済活性化に向けて企業を誘致、スタートアップ支援に力を入れる政策を打ち出し、産業振興に力を入れています。

市民のための市政として特に力を入れている取り組みとしては「市民のいのちと暮らしを守る市政」を掲げ、物価高から市民の暮らしを守る施策を打ち出しています。

私は山中市長に引き続き横浜市政のリーダーシップを発揮して欲しいと期待しています。